



クローズアップ

日光人



鬼怒川ヤングオーナーズクラブ 鬼祭會

あふ 地元愛に溢れた、粋でいなせな仲間たち…

龍王祭や春節祭で威勢よく神輿を担ぎ、イベントを盛り上げる「鬼怒川ヤングオーナーズクラブ鬼祭會」を紹介しします。お話を伺ったのは、2代目の会長で現在は顧問の岩本浩志さんです。鬼祭會の設立は昭和54年。鬼怒川温泉地区に青年団が無かった当時、地域のボランティア活動を行いながら青年リーダーの育成を目的として結成されました。メンバーは、ホテル・旅館や商店の二代目など、27名が集まり鬼祭會がスタートしました。当初の活動は、「さくら祭り」や夜祭りなどを開催する他、美化

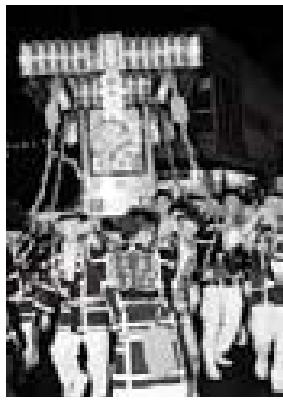
活動場所 主に鬼怒川温泉地区
会長 沼尾 友成(3代目)
※最前列右から6番目
会員数 45名
問合せ先 沼尾友成 ☎ 77-0075

現在の活動は、主に行政や観光協会のイベントへの協力が中心です。イベントでは、神輿の渡御だけではなく、会場設営や片付けなども積極的にを行い、その手際の良さや完璧な仕事内容で、鬼怒川温泉のイベントになくてはならない存在となっています。また、メンバーやOBは、市内だけでなく、県内で活躍する団体の代表や会長職に名を連ねるなど、多方面で活躍しています。

紹介したい人、サークルを募集しています

クローズアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。**連絡先およびくわしくは** 秘書広報課 広報広聴係 ☎(21)5135

岩本さんは「鬼祭會は今年で36年を迎え、45名が在籍しています。メンバーは、商店経営やホテル業、建設業、造園業など異業種で個性豊かな面々の集まりです」と話します。また、「これまで以上に結束を強めるとともに、鬼怒川温泉を盛り上げ、鬼祭會を40年、50年と継続させていきたいですね」と力強く意気込みを語ってくれました。7月24日(金)・25日(土)の両日は、鬼怒川温泉街で龍王祭が開催され、鬼祭會の万燈神輿が登場します。神輿を担ぐ男たちの熱気と迫力を、ぜひ会場でご覧ください。



平成26年の龍王祭の様子

まちな ほっと NEWS



マルチユーザー災害時利用研修 5/9(今市)
落下事故などで注目を浴びている通称「ドローン」の有効性を検証するため、消防本部が研修会を実施しました。水害時や、土砂崩れなどによる早期の捜索に手軽で非常に有効な手段だということが分かり、導入も検討されています。新しい技術を新しい発想で活用すること、よりよい消防活動を目指していきます。



文・写真：消防本部

台東区との釣り交流 5/10・藤原
友好都市台東区とのふれあい会を男鹿川で行いました。台東区にある「つるや釣りクラブ」とおじか・きぬ漁協協川治支部が、ふれあい会の1周年を記念してニジマス100キロの放流とミズバショウ30株の植栽を行い交流を深めました。40名の参加者たちは「来年のミズバショウの開花が楽しみです」と声を弾ませていました。



文・写真：おじか・きぬ漁協川治支部

日光観光大使委嘱状交付 5/14
「歌う海賊団ッ！」のウチダトモヒロさんを日光観光大使に委嘱しました。ウチダさんは全国の幼稚園や障がい者施設などで、子育てをテーマにファミリーコンサートを開催しています。当市においても、市主催の事業や幼稚園などでの事業に出演、活躍をします。



文・写真：観光交流課

森林・野鳥(親)む集い 5/24 日光
初夏の心地よい日差しの中で「森林と野鳥に親しむ集い」を小倉山野鳥の森(国有林内)で行い、約30名が参加しました。野鳥観察では、モス・キビタキなど10種類の鳥と出会えました。木工工作では木の産物を利用したモビール作りを楽しみました。次回は12月6日(日)に開催する予定です。



文・写真：日光森林管理署

日光春ボタ！2015 5/31 日光
旧日光市街地を、自転車や観光しグルメを楽しむイベント「日光春ボタ！2015」を行い、ゲストやスタッフを含め、総勢約200名が参加しました。協賛店でのランチや協賛会社からの地元物産によるおもてなしが好評で、たくさんの方から「また来た」という声をもらいました。



文・写真：日光春ボタ実行委員会

伝統料理「石焼き」 5/31 栗山
市社会福祉協議会が実施する「カワマタスマイルプロジェクト」に参加する今市高校と今市工業高校の高校生ボランティアが、川俣地区に伝わる伝統的な河原料理「石焼き」に参加しました。高校生たちは地域の方と一緒に前日の準備から手伝い、当日は晴天の中、伝統料理に舌鼓を打ちながら地元の方と交流を深めました。



文・写真：地域振興課

身近なニュースを募集しています

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。**募集する記事** 自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど ※内容によって掲載できない場合があります。**応募方法** 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールで応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)
○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。
あて先 〒321-1292 今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール nishokouhou@city.nikko.lg.jp